

中・高齢の中途視覚障害者向け簡易電子メモ装置の開発 概要

エクセルオブメカトロニクス株式会社 【 報告書PDF 2,997 KB 】

※全体の概要

中・高齢になってから視力が低下し筆記行動に支障をきたす中途視覚障害者を対象に、音声出力機能を有する簡易型電子メモ装置である。機器の特徴として、6点入力方式をベースに、高度な機能は盛り込まず、音声フィードバック、簡易編集機能、入力済み文字のパソコン転送機能に機能を絞り、小型軽量で操作性を追求する。さらに、必要最小限の機能に的を絞ることで低価格化を目指している。

※試作した機器またはシステム 6点入力による簡易メモ機

開発した機器は、自立訓練時の6点タイプライターを使用する初級段階からPCや高機能PDAが使えるようになるまでの間を取り持つ機器として位置づけており、

- ・ 6点入力方式をベースに文字入力を行う。
- ・ 電源を入れると即時に起動する。
- ・ 入力した文字は保存操作を必要とせず、電源を落としてもメモリ内に保存される。
- ・ 6点入力を行うと、該当する音声をフィードバックされる。点字入力の練習機にもなる。
- ・ 簡易編集機能（カーソルの移動（1文字ごと、Spaceごと、Enterごと）、バックスペース、デリート機能）だけを持ち合わせ、メモ書きに機能を特化している。
- ・ 入力済みの文字はワードやメモ帳などパソコンのワープロアプリケーションへ一括コピーできるので、漢字変換などの作業は後から行うものとする。
- ・ ラバースイッチの採用により、入力の際にキー操作音はほとんどないため、他の人に迷惑をかけない。という機能を持ち合わせている。



図1 装置の外観（上から見た概観）



図2 操作の様子

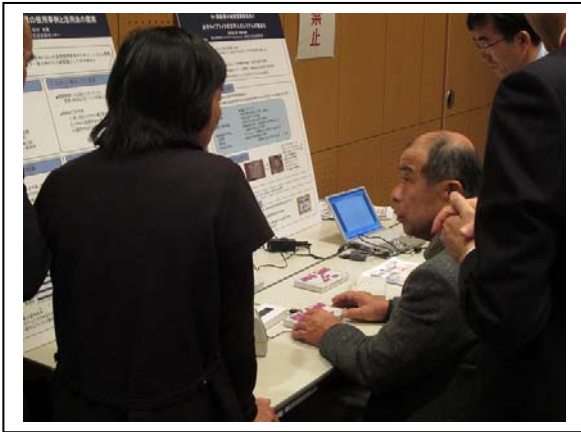


図3 機器評価の様子（鹿児島フォーラム）



機器評価の様子（他機器との比較）